

日本学校心理学会第12回大会のお知らせ

日本学校心理学会第 12 回大会（水戸大会）にあたり、一言ご挨拶申し上げます。本学会はおかげさまで会員数も 600 名を超え、JSPA レターや研修会を通して、積極的に交流を進めております。機関誌「学校心理学研究」も大学や教育センター等で取り上げられることが増えました。またホームページも充実してきております。

しかしなんと言っても、一番の交流の場は大会です。会員が顔を合わせ、日々の実践からくる「胸騒ぎ」（危機感）や子どもとの関わりで感じる手応えを共有できます。そして自分の胸騒ぎや手応えが「あーそうだったんだ」と意味づけするために、実践発表、ワークショップ、講演が有用です。水戸大会では、学習面、心理・社会面、進路面、健康面の援助について幅広く研修の場が用意されるとともに、学校教育相談と危機管理というタイムリーなテーマが学べます。

社会的、経済的に厳しい今日、私たち、教師、相談員、保護者、地域での援助者、行政担当者、研究者等、子どもに関わる者は、知恵と汗（冷や汗も）と涙（悔し涙も）を惜しまず、子どもや援助者に接しています。疲れるときもありますね。ぜひ水戸でお会いし、楽しい充電のときを共有しましょう！

日本学校心理学会理事長 石隈利紀

学校心理学会の卵が茨城の地で生まれ、全国へと仲間の輪を広げていったことを考えますと、日本学校心理学会第 12 回大会を茨城県水戸市で開催できますことは、喜ばしい限りです。

さて、新学習指導要領では、知・徳・体の調和のとれた育成とともに、「生きる力」の育成を重視しています。このことは、まさに、学習面、心理・社会面、進路面、健康面の 4 つの領域からの多面的なアプローチ（心理教育的援助サービス）を通して、元気の出る学校づくりをめざす学校心理学の理念に通ずるものがあります。そこで、大会テーマを、『『生きる力』を育て、元気の出る学校づくりーより多面的なアプローチをめざしてー』といたしました。

この大会テーマのもと、4 つの領域に関連する発表、ワークショップ、講演等を企画し、参加者ひいては子どもたちにとって、有意義な内容を提供できればと考えています。また、参加者同士の交流も大切な要素と考えていますので、休憩スペースや懇親会での会話も大いに楽しんでいただきたいと思います。大会実行委員一同、参加者が元気の出るような大会にしたいとの思いにより、精力的に準備を進めています。たくさんのご参加をお待ちしています。

日本学校心理学会第 12 回大会実行委員長 横島 義昭

記

大会テーマ 「生きる力」を育て、元気の出る学校づくり ーより多面的なアプローチをめざしてー

1 期日 平成 22 年 7 月 31 日（土）・8 月 1 日（日）

2 会場 水戸市民会館（〒 310-0805 水戸市中央 1-4-1 TEL029-224-7521）
JR 水戸駅（南口） 徒歩 10 分

3 日程

	9:00	9:45	11:45	12:30	14:00	17:00	17:30
7/31 (土)	受付	記念講演	開会行事 ・ 総会	昼食	ポスター発表	移動	懇親会
	9:00	9:30	10:50	11:10	12:30	13:30	16:00
8/1 (日)	受付	ワークショップ a・b・c	休憩	実践発表	昼食	教育講演 I・II・III	

4 内容

(1) 記念講演

7月31日(土) 午前9時45分から11時45分まで

講師：石隈 利紀(いしくま としのり)(日本学校心理学会理事長)

(2) 開会行事・総会

7月31日(土) 午前11時45分から午後0時30分まで

学会の針路を決める重要な会務総会です。会員の皆様の積極的な参加をお願い致します。

(3) ポスター発表

7月31日(土) 午後2時から午後5時まで

学校心理学に関連する調査研究・実践研究など、広く募集しております。また、発表会場近くに休憩所を設置しますので、「おしゃべり」をお楽しみください。

① ポスター発表の形式

ポスターの大きさは幅90cm×長さ180cm程度です。在席時間(90分)を指定しますので、その間に各自説明と質疑応答を行ってください。

② 発表資格：日本学校心理学会の会員であり、平成22年度会費を納入しており、「発表申込書」を提出していること。ただし、非会員であっても連名発表者になることが可能です。

③ 秘密保持のため録音は禁止致します。

*発表内容、発表原稿については、審査を行います。

会場の都合上、発表者数には上限がございます。発表申し込みが多数の場合には、発表をお断りする場合がありますので、あらかじめご承知おきください。発表の内容及び研究手続き、ケース発表において、人権の尊重に十分に配慮してください。

(4) ワークショップ 8月1日(日) 午前9時30分から10時50分まで

学校心理学的な援助スキルについて学ぶワークショップを考えております。できるだけ演習を多く取り入れて、体験を通して学ぶ時間にしたいと考えています。子どもを生かし、援助者を生かすスキルの向上をめざして！いずれか1つの分科会に参加できます。

a 学校教育相談について

講師：大野 精一(おおの せいいち)(日本教育大学院大学教授)

b 学習指導について

講師：小野瀬 雅人(おのせ まさと)(鳴門教育大学教授)

c キレる子への対応について

講師：大河原 美以(おおかわら みい)(東京学芸大学教授)

(5) 実践発表 8月1日(日) 午前11時10分から午後0時30分まで

ポスター発表希望者の中から、発表内容により実践発表者を3～5名選出します。発表者については、実行委員会より連絡します。詳しくはその際に案内します。

(6) 教育講演 8月1日(日) 午後1時30分から午後4時まで

「生きる力」を育てるために、進路面や健康面での心理教育的援助サービスも欠かせません。また、円滑な教育活動を行うために、危機管理は重要な要素です。今大会では、これらの分野にスポットを当てました。いずれか1つの分科会に参加できます。

I キャリア教育について

講師：三村 隆男(みむら たかお)(早稲田大学大学院教授)

II 健康相談について

講師：遠藤 伸子(えんどう のぶこ)(女子栄養大学准教授)

III 危機管理について

講師：伊原 正俊(いはら まさと)(パームコンサルティンググループ広報・危機管理アドバイザー)

(7) 懇親会 7月31日(土) 午後5時30分から

参加者相互の親睦を深めるために、大会会場近くの「ホテルレイクビュー水戸」で楽しいパーティを予定しています。会費は5,000円です。会員、非会員問わず誰でも参加大歓迎です。

なお、多くの参加希望が予想されるため、当日参加希望の方にはお断りする場合がありますので、できるだけ予約参加をお奨めします。

5 ポスター発表の申し込み方法

ポスター発表を希望する方は、学会のホームページから申し込みを行ってください。申し込みの締め切りは、**3月8日(月)**です。発表を受け付ける場合には、3月下旬までに決定通知をお送りいたします。決定通知を受け取られた方は、**抄録原稿を5月6日(木)**までに(消印有効)事務局あてに郵送してください(詳細は同封の「日本学校心理学会第12回大会でのご発表について」をご参照ください)。

***発表の申し込みはホームページから行っていただくことを原則とします。**

ホームページの「第12回大会発表申し込み」のページから申し込んでください。

セキュリティのため、パスワードをかけております(半角英数文字です)。

学会のホームページは、<http://schoolpsychology.jp/> です。

ユーザー名 : 12taikai

パスワード : mito

お手数をおかけしますが、事務手続き軽減のためご協力ください。

なお、インターネットの使用が難しい場合は、同封の申込書を事務局まで**郵送**してください。

*締め切り厳守でお願いします。

6 大会参加の申し込み方法

郵便振替用紙による大会参加費の払い込みをもって、参加申し込みとします。参加申し込みの締め切りは、**6月30日(水)**です。非会員の参加もできます。なお、当日参加も可能ですが、準備の都合上できるだけ期限までに申し込んでください。

7 学校心理士資格更新のポイント

大会への参加と研究発表は更新のポイントになります。

*大会参加証を各自で保存してください。

<学校心理士のポイント申請中>

8 大会参加費

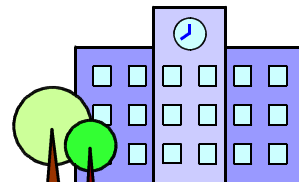
【予約参加】

会員	4000円
非会員(学校心理士)	4000円
非会員(大学院生)	4000円
非会員(その他)	5000円

【当日参加】

会員	5000円
非会員(学校心理士)	5000円
非会員(大学院生)	4000円
非会員(その他)	6000円

*なお、大学の学部生は、2日目のワークショップのみ参加可能です。当日参加とし、大会参加費は1000円です。



9 参加費等のお支払い

同封の振込票にて大会参加費等をお振り込みください（振込手数料はご負担ください）。同封の振込票を用いられない場合や非会員の方が申し込みをされる場合は、郵便の振込用紙に以下の必要事項を記入してお振り込みください。申し込みの締め切りは6月30日（水）です。

なお、お振り込みが6月30日（水）以降になった場合には、当日参加扱いとなります。受付にて、不足分をいただきますので、ご承知おきください。

口座番号：00100-5-776495 加入者名：日本学校心理学会

通信欄：振込金額内訳

＜大会参加費＞

☐ 会員 4,000 円

☐ 非会員（学校心理士） 4,000 円

☐ 非会員（大学院生） 4,000 円

☐ 非会員 5,000 円

＜懇親会費＞

☐ 会員・非会員とも 5,000 円

10 今後の日程

ポスター発表申込	3月 8日（月）	消印有効
ポスター発表抄録集原稿締め切り	5月 6日（木）	消印有効
大会予約参加・参加費払込み	6月30日（水）	

11 日本学校心理学会第12回大会実行委員会委員

実行委員長	横島 義昭（茨城県教育庁高校教育課）
副委員長	田村 節子（明治学院大学）
事務局長	萩谷 孝男（茨城県教育研修センター）
事務局次長	山口 豊一（跡見学園女子大学）
実行委員	西田 弘子（水戸市立第四中学校）
実行委員	小野 敏子（茨城県立小瀬高校）
実行委員	鴨志田和子（茨城県立鹿島灘高校）

※大会当日は、大会実行委員の他に茨城県内の会員に協力員として大会運営を依頼してあります。

12 後援

茨城県教育委員会 水戸市教育委員会 茨城県学校教育相談研究会
日本学校心理学会 日本LD学会 日本K-A-B-Cアセスメント学会（下段申請中）
特別支援教育士資格認定協会 学会連合資格「学校心理士」認定運営機構
日本カウンセリング学会

13 その他

* 宿泊や交通の斡旋はいたしませんので、各自でお願いいたします。

* 会場での録音・ビデオ撮影は、禁止いたします。

* 学会HPでも、大会の様子はお知らせしていきます。

14 お申し込み・お問い合わせ先

日本学校心理学会事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 筑波大学附属学校教育局 石隈研究室気付

TEL & FAX : 03-3942-5188（石隈研究室 火曜・金曜対応）

ホームページ：<http://schoolpsychology.jp/>

日本学校心理学会第12回大会実行委員会事務局

メールアドレス：hagiya.takao@post.ibk.ed.jp

なお、筑波大学東京校舎改修工事のため、事務局の住所が平成22年3月16日～平成23年3月31日（予定）の間、以下に変更になります。ご注意ください。TEL & FAXの変更はございません。

〒112-0006 東京都文京区小日向 2-16-15 筑波大学附属学校教育局 石隈研究室気付

たくさんの方々の参加をお待ちしています。